



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月31日

上場会社名 日本ケミファ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4539 URL <http://www.chemiphar.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 一城  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 中島 慎司 TEL 03-3863-1211  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	24,307	5.4	355	—	349	177.5	35	△66.0
2024年3月期第3四半期	23,069	△3.9	△36	—	125	△77.1	104	△84.8

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 196百万円(△52.2%) 2024年3月期第3四半期 410百万円(△51.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	9.82	—
2024年3月期第3四半期	28.89	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	52,247	18,474	35.4	5,120.29
2024年3月期	49,548	18,460	37.3	5,116.02

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 18,474百万円 2024年3月期 18,460百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,500	2.4	200	—	100	—	60	—	16.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	4,261,420株	2024年3月期	4,261,420株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	653,388株	2024年3月期	652,976株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	3,608,167株	2024年3月期3Q	3,608,934株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、【添付資料】3頁「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信開示後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(4) 重要な後発事象	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結会計期間におけるわが国経済は、個人消費は一部に足踏みが残ったものの、所得の堅調な増加や企業収益の改善、設備投資の持ち直しを背景に、緩やかな回復基調が続きました。

医薬品業界については、10月から医療保険財政の改善を図ることを目的とした長期収載品の選定療養が開始されました。また、12月には2025年度の薬価中間年改定において、最低薬価の引き上げや中間年改定初の新薬創出加算の累積額控除が実施されることなどが決定しています。

このような環境下、当第3四半期連結会計期間の当社グループにおきましては、12月に選択的直接作用型第Xa因子阻害剤「リバーロキサバンOD錠10mg・15mg『TCK』」を発売しました。また、Delta-Fly Pharma株式会社とライセンス契約を締結しているDFP-17729について、フェーズⅡ/Ⅲの試験デザインが独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）から認められるなど、各パイプラインの開発にも進展がありました。

## (医薬品事業)

アレルギースクリーニング機器・試薬「ドロップスクリーン」は、患者さんや医療従事者からの高評価を背景に堅調に普及が進んでいることに加え、当社医薬営業部門によるプロモーションサポートや、他社との販売提携をはじめとする営業施策が奏功していることなどにより、臨床検査薬の売上高は3,339百万円（前年同期比22.2%増）と好調裡に推移しています。

ジェネリック医薬品については、昨年4月の薬価改定の影響がある一方、拡販に注力する製品への選択と集中を進めたことや、近年発売品の寄与、長期収載品の選定療養開始に伴う一部ジェネリック医薬品への切り替えなどにより、売上高は18,246百万円（前年同期比4.6%増）となりました。また、主力品・新薬の売上高については、薬価改定の影響により、845百万円（前年同期比16.5%減）となり、ジェネリック医薬品と主力品・新薬を合わせた医療用医薬品の売上高は19,091百万円（前年同期比3.4%増）となりました。

以上の結果、製造受託なども含めた医薬品事業全体の売上高は23,398百万円（前年同期比5.3%増）、営業利益246百万円（前年同期は営業損失128百万円）となっております。

## (その他)

主に受託試験事業、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業である「その他」の事業については、売上高が909百万円（前年同期比7.4%増）、営業利益が109百万円（前年同期比18.0%増）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は24,307百万円（前年同期比5.4%増）、営業利益が355百万円（前年同期は営業損失36百万円）、経常利益は349百万円（前年同期比177.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は投資有価証券評価損256百万円を特別損失として計上したことにより35百万円（前年同期比66.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

1) 資産

流動資産は前期末に比べて981百万円増加し、32,817百万円となりました。これは、主に売上債権の増加並びに現金及び預金の増加によるものです。

固定資産は前期末に比べて1,716百万円増加し、19,429百万円となりました。これは、主に建物及び構築物の増加並びにリース資産の増加によるものです。

この結果、総資産は前期末に比べて2,698百万円増加し、52,247百万円となりました。

2) 負債

流動負債は前期末に比べて801百万円増加し、14,588百万円となりました。これは、主に仕入債務の増加によるものです。

固定負債は前期末に比べて1,883百万円増加し、19,185百万円となりました。これは、主にリース債務の増加並びに長期借入金の増加によるものです。

この結果、負債合計は前期末に比べて2,685百万円増加し、33,773百万円となりました。

3) 純資産

純資産合計は前期末に比べて13百万円増加し、18,474百万円となりました。これは、配当金の支払があった一方で、その他有価証券評価差額金の増加並びに親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期連結業績予想につきましては、2024年5月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,200	9,391
受取手形、売掛金及び契約資産	7,736	8,154
電子記録債権	3,790	3,819
商品及び製品	5,785	5,913
仕掛品	1,476	1,672
原材料及び貯蔵品	3,461	3,287
未収還付法人税等	20	13
その他	364	565
流動資産合計	31,836	32,817
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,541	7,498
機械装置及び運搬具（純額）	1,337	1,279
工具、器具及び備品（純額）	387	378
土地	4,344	4,344
リース資産（純額）	171	1,104
建設仮勘定	2,442	28
有形固定資産合計	13,224	14,635
無形固定資産		
特許権	10	20
商標権	47	42
販売権	100	270
リース資産	73	152
ソフトウェア	40	25
電話加入権	9	9
無形固定資産合計	281	520
投資その他の資産		
投資有価証券	2,066	2,122
長期前払費用	492	470
退職給付に係る資産	967	1,097
敷金及び保証金	52	49
繰延税金資産	267	168
その他	420	425
貸倒引当金	△61	△61
投資その他の資産合計	4,206	4,273
固定資産合計	17,712	19,429
資産合計	49,548	52,247

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,020	2,314
電子記録債務	4,958	5,703
短期借入金	568	440
1年内返済予定の長期借入金	2,801	3,181
リース債務	86	216
未払金	82	159
未払法人税等	73	52
未払消費税等	301	7
未払費用	2,032	1,601
預り金	213	298
返金負債	210	236
その他	437	375
流動負債合計	13,786	14,588
固定負債		
長期借入金	13,344	14,028
リース債務	182	1,172
役員退職慰労引当金	483	493
退職給付に係る負債	128	120
再評価に係る繰延税金負債	915	915
その他	2,246	2,455
固定負債合計	17,301	19,185
負債合計	31,087	33,773
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,304	4,304
資本剰余金	1,263	1,263
利益剰余金	13,273	13,126
自己株式	△3,111	△3,111
株主資本合計	15,729	15,582
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	455	673
土地再評価差額金	2,072	2,072
為替換算調整勘定	△95	△134
退職給付に係る調整累計額	298	280
その他の包括利益累計額合計	2,731	2,892
純資産合計	18,460	18,474
負債純資産合計	49,548	52,247

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	23,069	24,307
売上原価	17,224	17,819
売上総利益	5,845	6,488
販売費及び一般管理費	5,881	6,132
営業利益又は営業損失(△)	△36	355
営業外収益		
受取利息	2	4
受取配当金	35	42
固定資産賃貸料	5	5
持分法による投資利益	19	10
為替差益	203	81
保険配当金	1	1
その他	17	11
営業外収益合計	286	156
営業外費用		
支払利息	106	144
支払手数料	5	7
その他	12	10
営業外費用合計	124	162
経常利益	125	349
特別利益		
新株予約権戻入益	17	-
特別利益合計	17	-
特別損失		
投資有価証券評価損	-	256
特別損失合計	-	256
税金等調整前四半期純利益	142	93
法人税、住民税及び事業税	35	46
法人税等調整額	3	11
法人税等合計	38	57
四半期純利益	104	35
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	104	35

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	104	35
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	112	217
為替換算調整勘定	205	△38
退職給付に係る調整額	△12	△18
その他の包括利益合計	306	160
四半期包括利益	410	196
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	410	196
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	医薬品事業				
売上高					
医療用医薬品	19,490	—	19,490	—	19,490
臨床検査薬	2,659	—	2,659	—	2,659
その他	—	844	844	—	844
顧客との契約から生じる収益	22,150	844	22,995	—	22,995
その他の収益	73	1	74	—	74
外部顧客に対する売上高	22,223	846	23,069	—	23,069
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9	2	11	△11	—
計	22,232	849	23,081	△11	23,069
セグメント利益又は損失(△)	△128	92	△36	—	△36

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、安全性試験の受託等、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	医薬品事業				
売上高					
医療用医薬品	20,058	—	20,058	—	20,058
臨床検査薬	3,268	—	3,268	—	3,268
その他	—	907	907	—	907
顧客との契約から生じる収益	23,326	907	24,233	—	24,233
その他の収益	71	1	73	—	73
外部顧客に対する売上高	23,398	909	24,307	—	24,307
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7	56	63	△63	—
計	23,405	965	24,370	△63	24,307
セグメント利益	246	109	355	—	355

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、安全性試験の受託等、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 医薬品事業における「臨床検査薬」の重要性が増したため、前連結会計年度末より医薬品事業の顧客との契約から生じる収益を「医療用医薬品」及び「臨床検査薬」に区分しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間の顧客との契約から生じる収益は、変更後の区分に基づき作成しております。

## (キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,065百万円	1,015百万円

## (4) 重要な後発事象

該当事項はありません。